

光経済研究所株式会社

東京都中央区日本橋人形町 1-18-9 TEL 03 (3669) 2331(代)

証券投資顧問業登録関東財務局長第 557 号 日本証券投資顧問業協会会員 011-00557 号

2003 年 11 月 25 日号

ファンドマネージャー 出来岡 潔

dekioka@hikarikeizai.co.jp

基本数値と株価との関係がおわかり頂けたと思います。

今週から**対等数値**という理論についてご説明します。

まずは、この言葉からご記憶ください。“**過去の相場についやした日柄は今後の相場に強く影響する**”言葉どおりです。過去の相場についやした日柄は今後の相場にも強く影響するのです。

日経平均の日足チャートをご覧ください。4月28日安値7603円から、8月7日安値9224円までの日柄は立ち合い日数で71日。その8月7日安値から11月19日安値9614円までの日柄も立ち合い日数で71日です。

これは、4月28日安値から8月7日安値までの**71日という日柄が今後の相場に強く影響した為**、その8月7日安値から次の安値までの日柄も**71日**になったと考えられます。

このように、**過去の相場における重要な日柄が今後の相場に繰り返されるという理論を対等数値**といいます。次回に続きます。

この件に関するお問い合わせは 03-3669-5022 入会ご希望の方は dekioka@hikarikeizai.co.jp

毎日更新、旬な銘柄を選んで分かりやすく解説する、無料テレホンサービスの「人気株情報」 03-3669-5552 で放送中、是非お聞きください。

《日経平均》日足

日経225 (1001) 2003/02/05 ~ 2003/11/21 100800(1)株 9800,9880,9750,9850



Alpha Chart 社製

このレポートは投資の判断となる情報の提供を目的としたものです。銘柄の選択、投資の最終決定は、ご自身の判断でなさるようお願い致します。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。